

かんのん新聞



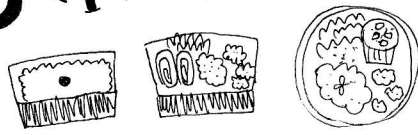
発行所
かんでら monzen亭
名古屋市南区笠寺町
西之門 53-2
822-0885

monzen亭 定例会
毎月第2土曜日
朝9:30 ~ 正午
参加費: 310円
コーヒー、バラ、ミルキー
822-0885
お気軽に参加してね!

かんでらのまち食堂 からのお知らせ

お持ち帰りのお弁当

やっぴあみあす!!
たまには人が作ったごはんを食べてほしい...
毎日3食 食べますよ...
たまにはお弁当いかにしてあげたい!!



営業日です!

5月 11日 13日 17日 18日 19日 23日 24日 25日 27日 29日

- ... 多国籍のお弁当
- △ ... とうふdeごはんのお弁当
- ... からだにいい食のお弁当
- ☁ ... 夫の胃袋をかみ続けて30年のお弁当

笠寺ミツバチプロジェクト ちゃらちゃん日記

2012 (H24)年3月10日にスタートした笠寺ミツバチ & Bee Garden プロジェクトは、笠寺の街ゼルの屋上でミツバチを飼育し、自然と共生することを目指したかんでら monzen亭のまちづくり活動のひとつです。養蜂は、毎年冬が達成せらるかどうか大きな山場です。今年の群は、冬を越すことができなかったため、3月24日新たに沖縄から新しい種蜂を取り寄せました!! 取引のある養蜂園さんは、いすれも昨年うまく育てられず、売っていたばかりでできなかったためです。どうやら台風の影響で、本州全体でミツバチが不足していて、協力して補い合っているとのこと。沖縄生まれなので

「ちゃらちゃん群」と名前を付けて、以降元気な群に育つや、みんなで丹精込めてお世話をしていましたが、先週急に女王蜂の姿が見えなくなって大慌て。新しい女王蜂のさなぎを大事に育てています。
笠寺ミツバチプロジェクトでは、一緒にミツバチのお世話をしてくれる人を募集中です!
かんでら monzen亭 まで! e-mail: monzentei@gmail.com

新型コロナの緊急事態宣言 2020.6月号

そのため、4月25日の活動日は、3名という少人数で活動を行いました。それでも活動内容は多岐にわたって、カマの産卵場所の整備と腐葉土づくりの状況確認、カマの中を増やした水蓮の移植、自然材料で作る水の浄化装置粗朶(せだ)作りの続き、池の底の泥を畑に入れるための天日干しを行いました。産卵場所は6月から7月のカマの産卵シーズンの前に、少しでも卵を産ませよう

草を取って固くなった石をならす作業をしました。また、産卵場所の隅にある落葉堆肥場では3年越しの天地返しをしてみました!! ほとんど発酵は進んでいませんでした。根本的な改良が必要なようです。掛け流しの井戸の水の受け口に3年前から設置したカマの中を培養している名古屋城のお堀のスイレがかなり増えてきたので、一部カマの外にも植えてみました。粗朶作りでは、弓矢糸通し池の泥を使った麻布の土うで築堤作業を行いました。また、畑で利用するため泥の一部は天日干しを行いました。

大塚 DASH!!
大塚... かんぽろてます!!
畑仕事が好きなら、やってみていい、大募集!!
問合せ: 080-7981-5282 (大塚)
天日干した泥は既にかんでら monzen亭が管理する、大塚さんがかんぽろている畑に入れて効果を実験中です!!